

令和4年度

理事会(第30回)・幹事会(第15回)・3合同委員会

令和4年4月28日(木) 秋田キャッスルホテル「放光の間」



議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告・収支決算報告(監事による監査報告)
- 第2号議案 令和4年度定時総会の開催
- 第3号議案 令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)
- 第4号議案 任期満了に伴う役員候補の支部推薦依頼



第30回理事会、第15回幹事会および3合同委員会が4月28日(木)秋田キャッスルホテルで開催された。今回の会議は定時総会に向け、令和3年度の事業報告、収支決算報告、令和4年度の事業計画(案)、収支予算(案)と任期満了に伴う役員候補者の推薦依頼を審議するもの。提出された4議案は全会一致で承認した。

はじめに、湊屋会長が挨拶を行い、「コロナは、いまだに収束せず、県内においては感染者数が過去最高レベルに高止まりする状況である。一方で感染者が増加したせいもあるのか最近では身近なところで感染者や濃厚接触者が出て以前より驚かなくなる等、コロナの受け止め方もだいぶ変わってきているように感じる。

先日の日銀短観では、県内企業のDI値が2期ぶりの悪化、またウクライナ侵攻問題に端を発した資源高、諸物価の高騰等、様々な経済問題で日本経済は八方塞がりの状況になりつつある。

おととい、県の警戒レベルの見直しが発表された。歓迎すべきことである。万全の感染防止体制を維持しつつ、社会経済活動の制限緩和に軸足をシフトしていく事でせめてコロナだけでも経済のマイナス要因から卒業させたいものと考えている。

この1年間の経営者協会の活動も各事業実施により本来の姿に戻りつつある。会員のご協力に心からお礼を申しあげる。」と述べ、議案審議となった。

令和3年度の事業報告、収支決算報告ともに、コロナ禍の影響があるもののセミナー、二水会の例会等事業を例年通り実施、前年中止とした新年経済講演会を実施するなど本来の姿に戻りつつあることが報告された。新年度については、6月6日定時総会を秋田キャッスルホテルにて開催することを提案された。また、新年賀詞交換会、記念経済講演会、会議等従来通りの事業の実施、これに合わせた予算案が提案された。

最後に、任期満了に伴う役員候補の推薦について提案され、候補者については5月開催される理事会にて決定し、定時総会にて選出の運びとなることが報告された。

【文責：事務局】